



ニュースレター



NPO 法人大阪環境カウンセラー協会

第 19 号

Apr.2005

Osaka Environmental Counselors Association, Nonprofit Organization

17年度初頭ご挨拶

理事長 高井 茂

今年は梅も桜も辛夷も万作も一度に咲き、美しい春になりました。しかし、例年との違いに驚くほかはありません。この先どのような梅雨が、その後どのような夏が来るのか、気になるところです。

さて、16年度のOECAの活動は、多少の計画違いはあるにせよ、無難に推移致しました。皆様のご努力に感謝いたします。

17年度は、新たな飛躍を目指していこうと考えています。従来からの活動のほかに新規事業である、廃棄物減量化に向けての活動、環境関連法の順守に関する活動等々も加わり活動の幅を広げていく予定です。それに加えて、OECAが母体となった、EA21の拠点事務局「エコアクション21地域事務局大阪」が認定され、EA21認定制度の普及を担うことになりました。このことはOECAの活動を一層活発化することになるでしょう。一層多くの人材が必要です。

5月21日にはOECAの総会と「エコアクション21認証・登録制度セミナー」を「EA21地域事務局大阪開局記念事業」として実施いたします。会員の皆様、ふるってご参加くださいますように、そして17年度の活動に参加し、知恵と体力をお貸しいただきますようお願い申し上げます。

平成16年度 環境教育部会 活動報告

平成16年度の環境教育部会は、(財)地球環境センター、大阪府環境学習人材支援事業、大阪コミュニティー財団、松下電器産業(株)等からの支援を受け、OECA会員の皆様のご協力により近畿地区26箇所において、地球温暖化実験教室や環境セミナーを実施し、1413名の参加者に環境教育を実施することができました。

平成17年度も引き続き地球温暖化防止のための実験教室やセミナーを平成16年度と同様に実施する予定ですが、現在のところ実施が確定しているのは(財)地球環境センターからの受託事業のみですので、平成17年度の実施回数は昨年度に比較して減少するものとは思われますが、引き続きOECA会員の皆様のご協力の程よろしく申し上げます。



大阪市立みどり小学校

環境教育部会 部門長 阪野 喬

H. 16 年度 環境教育部会 活動実績表

1	奈良県斑鳩町役場 環境セミナーと実験教室	15	阪南市立箱作小学校	6 学年
2	交野市教育委員会 環境セミナーと実験教室	16	大阪市立難波中学校	1 学年
3	大阪市教育センター環境セミナーと実験教室	17	大阪市立関目東小学校	5 学年
4	堺市立五個荘東小学校 4 学年	18	和泉市立緑ヶ丘小学校	5 学年
5	寝屋川市立成美小学校 6 学年	19	大阪市立みどり小学校	6 学年
6	貝塚市環境セミナー	20	大阪市立北津守小学校	4 学年
7	大阪市立北粉浜小学校 5、6 学年	21	大阪市立東都島小学校	6 学年
8	大阪市立上福島小学校 5、6 学年	22	大阪市立長吉南小学校	6 学年
9	富田林高校 温暖化授業	23	羽曳野市立高鷲小学校	6 学年
10	岸和田市立中央小学校 5 学年	24	大阪市立玉出小学校	5 学年
11	高槻市立北大冠小学校 4 学年	25	大阪市立生江小学校	4 学年
12	大阪市立科学館 ジオカーニバル	26	大阪市立湯里小学校	5 学年
13	大阪市立科学館 ジオカーニバル	27	G E C 熊本高等学校	1 学年
14	河南町立中村小学校 6 学年			

平成 16 年度 事業開発担当部門 活動報告

当部門では、環境省からの受託事業と新事業開発などを担当しています。

平成 16 年度には、環境省近畿地区環境対策調査官事務所からの受託事業により、環境フェアなどでの地球温暖化実験デモやパネル啓発、環境カウンセラーセミナー開催、総務省環境相談への環境カウンセラー派遣、府下自治体との協働による環境講座講師派遣などを実施しました。

事業開発チーム活動では、4 回の会議を実施し環境報告書レビュー事業など 3 事業の枠組みを企画し、次年度に具体的な展開を予定しています。また、平成 14 年度から継続している西淀川なにわエコライフ協議会(地域協議会)では、事務局運営を担当し、協議会の開催や区民まつり等でのエコライフ実践啓発活動を実施しました。その他、商工会や自治体の開催する商工フェア等へ参加し、パネル展示や啓発資材配布などを実施しました。

<大阪市西淀川区なにわエコライフ協議会>

8 月 7 日(土)午後、協議会の本年度事業の一環として、オブザーバー、地元メンバー及び当協会の合計 11 人により、西淀川区民まつりに参加して、環境啓発コーナーにて、環境パネル展示及びパンフレット等(1,500 枚・個)の配布により環境啓発を行いました。

「地球にやさしい生活しましょ!!」と題して一般市民の方々に家庭での地球温暖化防止対策の重要性などを PR しました。実施に際し、環境省近畿環境対策調査官事務所、大阪府環境管理課、大阪市都市環境局、(財)日本環境協会、大阪府地球温暖化防止活動推進センター、(財)省エネルギーセンターからの展示用啓発パネル及びパンフレット等の提供・支援を受けるとともに、参加について西淀川区役所と同コミュニティ協会からのご厚意をいただき実現しました。



<熊取町わいわいフェア参加>

8月、当協会では環境省近畿地区環境対策調査官事務所、大阪府、大阪府地球温暖化防止活動推進センター、(財)日本環境協会、熊取町並びに熊取商工会のご支援を得て、「熊取町わいわいフェア」に参加しました。

“環境にやさしい企業へ!!”と題して、地球温暖化問題、循環型社会、化学物質及びエコアクション21のパネル展示を行うとともに、同フェアの来場者の方々に、エコアクション21、リサイクル対策、化学物質対策、地球温暖化対策などの冊子やパンフレットを配布し、企業の環境配慮などの重要性をPRしました。

<環境カウンセラー受験セミナー開催>

9月、大阪府環境情報センター(環境プラザ)において、環境省近畿地区環境対策調査官事務所のご支援を得て、環境カウンセラー登録を目指す方々に受験対策セミナーを開催しました。環境カウンセラー制度や今年度の募集要項について解説、当協会のメンバーからの受験論文作成や体験談についての紹介などのあと、質疑応答を行いました。尚、このセミナーへの当日受講者の中には地元大阪府のほか、宮崎県、福岡県、岡山県、京都府、和歌山県、愛知県など遠方からの参加が3割もあり関心度の高さを実感しました。

事業開発担当部門 部門長 島林泰人

平成16年度「なにわエコライフ」認定事業の活動報告

当協会では、地球温暖化対策の一環として、大阪市と協働で推進中の“なにわエコライフ”認定事業を実施しています。この取り組みは、家庭用にアレンジした「環境家計簿」を活用し、省エネルギーなどの環境にやさしい取り組みをしている家庭を対象に認定を行うもので、平成14年度から始まり、3年目になります。

16年度は約2500世帯の応募があり7月に、“チャレンジシート”を実施し、6月と1月には、普及員研修会を実施しました。また、

“チャレンジシート”取り組み実践結果から、2月の認定審査会により1440名の方が“なにわエコライフ”の実践認定を受けられ、1211名の方が新たに、認定証交付を受けました。

取り組みの結果、電気とガスの合計のCO2削減量は(7月~12月期間)7、8月の猛暑が影響し、合計では増加となりましたが、9月から12月の全ての月で、前年より削減でき、“なにわエコライフ”の取り組み結果が出たものと思います。



執行理事 北 潤明

TOPICS

韓国・環境 NGO 関係者の訪問

独立行政法人国際交流基金文化事業部の依頼により韓国環境 NGO 関係者らが当大阪環境カウンセラー協会を訪問されました。

2月23日(水)午後、韓国環境 NGO 関係者(環境運動連合、ゴミ問題解決市民運動協議会、生態保全市民の集い、緑色連合)4名と通訳1名、当方対応者、高井理事長、宇田、北、前の4名で自己紹介、事業紹介、活動紹介、その後活発な意見交換を行いました、国際的な交流の取り組みとして有意義な場が持てたと思います。

尚、当日我々の環境取り組みの通訳していただきました、(社)国際交流サービス協会の森下様に感謝いたします。

(前 弘)



平成16年度 EA21普及チーム 活動報告

「環境活動評価プログラム エコアクション 21(EA21)」は「認証・登録制度」に発展しました。これに伴い OECA も最重要課題として取り組み、「地域事務局大阪」を開局するに至りました。また、審査人も21名となり、EA21普及活動の基盤ができました。これも皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。平成16年度の活動及び平成17年度の活動予定は以下の通りです。

尚、5月21日OECA総会后、「エコアクション 21(EA21)認証・登録制度」のセミナーが開催されることとなりましたので、ぜひ、ご参加下さい。

<平成16年度の活動概要>

- 10月 エコアクション21事務局開設
- 11月 暫定審査人 大阪環境カウンセラー協会から
大畑明、宇田吉明、高井茂の3人
- 12月 審査人試験論文始まる。
 - 1月 新制度エコアクション21による認証取得企業。
 - * マコト電気（審査：大畑）
 - * ㈱神戸製鋼所西条工場（審査：宇田）
 - 審査人試験筆記（2次試験）
 - 2月 審査人試験面接（3次試験）
 - 3月 大阪環境カウンセラー協会の「エコアクション21地域事務局大阪」承認受ける。
ミウラ化学装置（株）（審査高井）④（株）井沢設計（審査大畑）認証取得
審査人試験合格発表（大阪環境カウンセラー協会21名）



<行政との協働>

- 11月 大阪市「なにわエコ会議（EA21）」セミナー
- 11月 大阪府「EMS環境部教育（EA21）」セミナー
- 3月 大阪市「なにわエコ会議（EA21）」セミナー

また、04年6月～05年3月 大阪府「事業場エコアクション促進事業」富田林市など6ヶ所で普及活動を行ったが、参加者の9割以上は、「エコアクション21初めて知った」という方々でした。（アンケートより）。

<研修セミナー>

10月2回、12月1回、2月1回、3月1回の内部指導員養成2日間コース開催

<17年度上期のEA21活動予定>

1. 「エコアクション21地域事務局大阪」開局記念セミナー 5月21日 100人
大阪市港区piaNPO
2. 大阪市なにわエコ会議“環境に配慮した企業活動”
3. 大阪府エコアクション促進事業
4. 研修セミナー内部指導員養成2日間コース毎月開催（5月17、18日～）
5. エコアクション21地域事務局大阪の普及活動
6. 大阪環境カウンセラー協会「EA21導入チーム」5班体制による営業、導入、研修、コンサル体制の樹立

EA21導入チーム 部門長 大畑 明

平成16年度・市民環境調査隊モデル事業のご紹介

市民環境調査隊 総合アドバイザー 飯田 哲也

本事業は、平成15年2月に大阪市が策定した「第Ⅱ期 大阪市環境基本計画」に基づき実施された成果・実績を点検・評価し、取り組みや行動を継続的に改善するため、次の事項を目的として、大阪市からOECAが委託を受けて実施されました。

- ・ PDCAスパイラルのCheck（点検・評価）の段階で、施策評価に市民意見を反映し、環境関連施策の継続的な改善を試みる
- ・ 環境NPO法人に委託することで、市民による自主的な環境保全活動への参加意欲を高める
- ・ 活動の仕組みを検証し効果的な「協働」による点検システムを構築する基礎を形成すること

1. 活動の概要

(1) 「市民環境調査隊」の結成

市民から隊員を公募し、25名の隊員を選考しました。市民（隊員）の参加は原則としてボランティアで、調査隊は、1チーム5名の5チーム体制としました。各チームには、OECAから城、塚本、伊達、佐々木、水藻氏にアドバイザーになって頂き、隊員の意見調整やチーム活動のアドバイスをして頂きました。また、山本氏にはアドバイザーリーダーとして全体のまとめをして頂きました。

(2) 全体会議

大阪市の環境施策の進捗状況に関する理解を深めるため、また、行政担当者や環境審議会委員等の学識経験者も討議に参加して頂き、環境施策の内容や市民の環境施策への関わり方などの勉強や総合的な意見を討議しました。最後の全体報告会では、「第Ⅱ期 大阪市環境基本計画」の計画が適切に実行され、期待した効果が有効に現れているかなどの評価を市民の視線でとりまとめ、プレゼンテーション形式で各チームの提言が発表され、大阪市民関係者に評価されました。（全体会議2回と全体報告会）

(3) フィールドワーク

市域で行われている調査テーマに関連した事業の視察や取組状況の実態把握を中心とした、フィールドワークをチーム単位で実施しました。

(4) テーマ別分科会（ワークショップ）

各テーマの施策の評価や改善のための提言を取りまとめるための「テーマ別分科会（ワークショップ）」をチーム単位で行いました。

2. H16年度事業を終えて

- ・ 大阪시는環境施策として多様な事業を実施されており、地球規模あるいは地域の環境保全活動の推進に貢献していることが、フィールドワークにより市民の目で確認できました。
- ・ NPOは、自治体と市民との双方向コミュニケーション媒体として重要な役割を果たすことが実感され、今回のモデル事業は各主体が協働して環境保全活動を推進する一手法としては非常に有効であることが確認できました。
- ・ 市民から見た施策の優先順位や施策の改善項目などを提言できる非常に有効な仕組みを構築できる可能性が確認できました。

16年度の調査隊による市民意見は、大阪市環境保全推進本部で取りまとめられた「環境基本計画の推進状況」（平成17年3月）に取り上げられ、市民意見に対する大阪市の見解や施策担当課が明文化されました。

今年度の活動はモデル事業として「全ての主体が参加する環境保全活動」に向けて重要な一歩を踏み出した全国でも独創的な事業で、この事業自体も「PDCA手法」により継続的改善を実施し、効果的なシステムにステップアップしていく必要があります。そのための多くの情報を、今回のモデル事業で収集できたことは重要な成果であり、今後の大阪市の環境計画と環境保全活動の「協働」による推進が期待できるでしょう。

17年度も引き続いてOECAがこの事業を受託し、更に改善を加えた提言を実施する予定です。17年度は5月から調査隊の募集が始まりますので、皆様の参加ご協力をお待ちしています。



第1回全体会議 各チーム打合せ



各チーム分科会



フィールドワーク



フィールドワーク



全体報告会 活動経過報告

平成16年度“自然環境部門”の活動報告

平成16年8月に自然環境部門が設立され活動を開始しています。

- ◆ 10月30日：富田林市錦織公園にて、内部研修観察会を実施、雨天にもかかわらず理事長始め、参加者の皆さん熱心にキノコ探しを体験。
- ◆ 11月17日：柏原市の玉手山公園で、門真市のエコツアーを実施、この日は植物・菌類（キノコ）などの自然生態観察とモウソウチクを使った竹箸の削り出し、クラフト教室を行いました。
- ◆ 12月4日：羽曳野市立殖生小学校で羽曳野の古代史とサヌカイトに関する授業及び校庭の自然観察会などを行った。

これらの活動の他、一方では「大阪府とNPO懇談会」の、みどりのまちづくり部門にも参加し、行政に対して協働の提案を行いました。この間、大阪府や外郭団体に対して協働事業実施に向けての提案・営業活動を同時に進めています。

自然環境部門結成当初と言う事も有って、部門長の福田が殆どの活動を受け持っているのが現状です、今後、会員、部員各位の専門分野を活用して多様な活動を勧められる様、ご協力をお願い致します。

自然環境部門 部門長 福田裕

平成16年度 環境経営普及部門の活動報告

当部門では、グリーン購入、環境報告書、環境会計等、企業の環境経営に関する取組の普及活動を担当しています。H16年度は、その中で環境報告書に重点を置いて取り組みました。

- ◆ 5月8日（土）「環境報告書セミナー」於：大手前国民会館大ホール 150人
(OECA、環境省近畿地区環境調査官事務所)
- ◆ 11月11日（木）「EMSの新潮流」セミナー 於：ATCエコプラザ ビオトープホール 100人
(なにわエコ会議 環境に配慮した企業部会)
- ◆ 3月1日（火）「環境経営のキーワード・環境報告書」セミナー 於：ATCエコプラザ 100人
(なにわエコ会議 環境に配慮した企業部会)

この「環境経営のキーワード・環境報告書」セミナーでは、第8回環境コミュニケーション大賞が発表されたのを機会に、関西の受賞企業の方々を中心に環境報告書に係わる事例発表を行い、その後、報告書の在り方について、パネルディスカッションを行った。

事例発表は、サントリー(株) 環境部長 水上喜之、積水化学工業(株) 環境経営部担当部長 嘉木靖一、(株)マルト 澤田順子、(株)プレーンセンター プロデューサー 東 靖の各氏から行われ、パネルディスカッションのコーディネーターは大阪ガス環境部 部長 藤野耕一氏が務められた。

“環境活動レポート”で、第1回環境大臣賞を受賞された(株)マルト 澤田氏の“大自然の贈り物である木材資源を有効に活用し、また、土に返すリターン（里炭）構想の実現を目指す”「企業から樹業」へは、参加者から注目を浴びた。また、同社は、EA21の導入企業でもある。

次年度も企業の環境経営に関する取組の普及活動を充実したものにしたいので、会員各位のご協力をお願いします。

環境経営普及部門 部門長 吉村孝史

“すいた環境教育フェア2005”のご案内

本年もまた「すいた環境教育フェア2005」（副題：まず一歩踏み出そう私から）が開催されます。

この催しは吹田市を中心に環境省、大阪府その他諸団体の後援を得て、吹田市文化会館で開催されるもので毎年盛大に行なわれています。私たち大阪環境カウンセラー協会も吹田支部を中心に実行委員会に参加して、企画の段階から協力して参りました。会員の皆様に、本フェアにご協力戴ける方を募集しています。長澤までお知らせ下さい。メール：koi_naga@ybb.ne.jp

*開催日：平成17年6月18日（土） *開催会場：吹田市文化会館（メイシアター）阪急吹田駅下車すぐ 吹田支部長 長澤弘一郎

編集後記： OECAの定時総会が5月21日に開催され、総会終了後、例年のように会員の勉強会が行われますが、今回は「エコアクション21(EA21)認証・登録制度」のセミナーが開催されることとなりました。ニュースレターでEA21導入部門の活動の様子をご紹介致しましたが、このセミナーにご参加の上、ご理解を深めて頂ければと思います。市民部門に於いても、大阪市の“市民環境調査隊モデル事業”、“自然環境部門の活動”、“すいた環境教育フェア2005”の紹介がありますが、これらの活動にもご参加下さい。

先に、平成16年度の環境カウンセラー合格者が発表されましたが、既に、OECA会員の方もおられますが、友人知人の方へ、OECAへ入会を推奨して頂ければ幸いです。（中島記）

(このニュースレターは再生紙を使用しています)

発行者：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会
住所：〒552-0021 大阪市港区築港2-8-24
piaNPO 411号
TEL:06-6599-0600 FAX:06-6599-0607 e-mail: info@osaka-eca.org http://www.osaka-eca.org/

発行人：高井 茂
編集：中島延雄

